

実態調査への意見（令和3年度三鷹市障がい者地域自立支援協議会）

調査	意見
障がい者調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 50歳以上の方で通所事業所や訪問介護の利用者に、65歳以上になった場合の現在のサービスの継続利用意向、介護保険制度の認知度、利用意向が聞けるとよいと思う。 ・ 上記意見について、50歳以上の方の意向を伺えるような質問構成にするのか。そのような工夫がない場合は、30歳以下、30歳～50歳以下、50歳以上など、年齢をグループ分けした中で1/2抽出することを検討してほしい。 ・ 視覚、聴覚障がいの方には、個別の調査項目の設定が必要では。 ・ ホームページや障がい者のためのしおりの情報にたどり着けない当事者もいることを把握できないか。
入院・入所者調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部、第三者に相談先がない人を把握し、病院外・施設外の相談先の必要性を問えるような調査にできないか。 ・ 地域移行支援が受けられることを知っているのか、情報が届いているのかということ把握できないか。 ・ 令和元年度調査で「退院したい、地域に戻りたい」と答えていても、コロナの影響でそのままになっている可能性が高いので、追跡調査のような形ができないか。 ・ 退院希望と答えた方に対して、基幹相談支援センターを中心にどのような動きがあったかを自立支援協議会にフィードバックしてもらえると、次の支援について考えられる。
医ケア児・者調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉サービスの利用状況を詳しく聞くことに加え、スクールバスや看護師の配置など学校での状況も調査してほしい。 ・ 当事者調査の中に学校についての設問を入れるのか、それとも学校に調査するのもも含めて検討してほしい。
高齢障がい者調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢障がい者の問題とは、介護保険サービスにどう移行するか、あるいは障がい福祉サービスの枠組みの中だけで継続していくのかということだと思う。 ・ 高齢障がい者への調査は、今後も継続してほしい。前回の調査では困り感がしっかり拾えていない部分もあるかもしれないので、もう少し精査して、高齢障がい者が何に困っているのかをもっと掘り下げられるような調査を期待したい。 ・ 視覚障がいや聴覚障がいの方は、高齢になったときに介護保険サービスが必ず使えるのかということ、制約される部分がすごく大きいと思うので、それについては別枠でニーズを把握した方がいいかもしれない。 ・ 40歳以上の人に、高齢になってサポートが必要になったときのことをどのようにイメージしているか聞いてみるのは、すごく意義があると思った。 ・ 福祉サービスだけではなく、介護サービスの認知度、利用意向、利用状況が聞けるとよい。

<p>高齢障がい者調査</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 身体障害者手帳所持者で視覚・聴覚に障がいがない方は、調査対象外となってしまうのではないかと不安である。 • 高齢障がい者も障がい者調査の対象者に加えてはどうか。高齢による問題は人生の中で起きてくることなので、高齢障がい者に特化した質問でなくていいのではないか。 • 高齢障がい者調査は、前回調査と比較するなら分けた方がよいと思った。 • 視覚障がいは、先天的か後天的かによって、生活環境や求めるものが異なる印象がある。そういうことを踏まえて内容や対象者を検討していただけると、より多くの意見が聴取できるのではと思った。 • 高齢で聞こえない人は大変増えているが、他市で一人暮らしの高齢のろう者が突然倒れてそのまま1週間経ち、亡くなったということがあった。パトロールのように一人一人を見てくれるような体制があるといいと思った。 • 高齢になることでの「諦め感」がアンケートに反映されるのではなく、例えば家族や後見人・相談員等が回答を代行できるとよいのでは。
<p>全般</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 各調査に共通項目として COVID-19 の影響が聞けるとよいと思う。 • 高齢障がい者、視覚障がい者、聴覚障がい者、医療的ケア児・者など、全体からすると人数が少なく課題が一般的に共有されていないような分野については、インタビューするなどして、どういう課題があるのかをまずは顕在化させる取り組みが必要では。 • 回収率が 40%台というのはもったいないと感じるので、この調査を実施した結果、実際に何がどうなったのかという事例などを調査票と一緒に送るのはどうか。自分の調査票が自分たちの生活に影響が出るかもしれないという分かりやすい事例があると、回答に前向きになり回収率も上がると思う。 • 調査の際に、前回の調査結果をまとめたものを合わせて伝えて、また協力を依頼するというのはとても大事だと思う。 • これまでの実態調査結果がどう行政に反映されてきたのか知りたい。 • 調査結果の報告会があってもよいと思った。当事者の方々が、調査結果を見ながら意見交換する場になる。